

はまます いっぺがだれや つうしん

～石狩市浜益地域おこし協力隊通信～

vol.59

※「いっぺがだれや」は「みんな集まれ！語ろう！」
という意味の浜益の言葉です。

発行日：令和3年12月1日
発行：石狩市浜益地域おこし協力隊



寒くなってきましたね。最近、電子書籍でマンガを読み始めました。やっぱり紙がいいなと思ってしまいます。

ここ数日は特に、暖房から離れられない日々です。
冬は太りがちなので、食事と運動に気を付けて、健康に活動していきたいです。
皆さんも寒さには気をつけてお過ごしください。

お知らせ

雪板の季節になりますね。
今年も遊び場や楽しみ方を開拓していきたいと思えます。

2月ごろ目途にできればと思います。一緒にやりましょう！



雪が降る前に！

梨・りんごの収穫活動



9月末～11月は、梨とりんごの収穫を延18日間行いました。
収穫作業は、天候などの影響で状況が変わることもあるので大変でしたが、去年から冬の囲いや、春の摘果・支柱立てなど、多くの手間をかけて育った果物の実りを見ることはとても嬉しく、できた果物はとても美味しかったです。

果樹園の一年を経験できて、果樹農家の暮らしが少しイメージできるようになったと思います。この冬も、剪定や枝の雪落としなどの作業が始まります。来季の収穫に向けて、学んだことを振り返り、これからも一歩ずつ経験を積んでいきたいです。



集落の教科書 (浜益版) 作成中!

集落の教科書は、
「良いことも、そうでないことも、
ちゃんと伝えたい」をコンセプトにした
移住のための地域別ガイドで、集落によって異なる情報を調べ、
まとめて冊子にしたものです。
具体的には、消防団や組合などの自治組織や、バスなどの交通手段、
地域の行事ごとや小中学校・住居情報等、暮らすにあたって必要となること
を細かく記載しています。

京都府南丹市のNPO法人テダスが考案し、
その取り組みは徐々に各地域へと広がっています。



NPO法人テダスによる
京都府南丹市「集落の教科書」



インタビュー活動の様子

集落の教科書など、ezorockの取組は以下の
QRコードで参照できるので、
お時間あればご参照ください!



NPO法人ezorockと連携し、浜益の「集落の教科書」製作を目指し、情報集めを行っています。

ezorockメンバーは仕事や学業の傍ら、定期的に来訪し、活動に参加しています。
若者が初めて浜益に来て、その教科書を見れば不便なく滞在できるようなものを作ることを目指して、
実際に浜益でインタビューも実施しています。

協力隊として、活動にあたっての事前調整や立会等現場のサポート・打ち合わせ等活動のコーディネートにも参画しています。

地図に載っていないような地名の呼び名・お祭りや生活のこと・味覚・小さいころ遊んだ場所や素敵な景色等、「浜益ならではの」情報も集めているのでよかったら教えてください～!



展示のひとつ「七飯リンゴの由来」

十月、西洋りんご栽培の発祥の地とされる七飯町歴史館で農業・果樹の歴史を学んできました。
北海道で農業がはじまった経緯や背景は興味深く、今後の活動に生かせたらと思います。

小話。

編集後記

チラシを作成する過程で活動を振り返ってみると、ここ2か月は忙しい月だったと感じます。

1日1日を大事にして、自分がやれることを増やしていきたいと思えます。(井上)

地域おこし協力隊へのお問合せや情報提供はこちらまで!

地域おこし協力隊
井上 優太
090-1520-2048
✉: yu1211.cw208@gmail.com

地域おこし協力隊
高橋 睦
070-8472-0750
✉: mutsumitk.623@gmail.com



【はまます いっぺがだれや つうしん】は隔月発行になります。次号は2月1日発行予定です。